

平成 25 年 12 月 6 日

会員各位

黒鉛化合物研究会
会長 川口 雅之

第 111 回黒鉛化合物研究会の御案内

拝 啓 時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 111 回黒鉛化合物研究会(キャパシタ技術委員会との共催)を下記のとおり開催致しますので、御案内申し上げます。今回は、**長谷川 正治** 氏(グラフェンプラットフォーム株式会社)からグラフェンプラットフォームにおけるグラフェンの取り組みに関する御講演をして頂きます。また、会長の**川口 雅之** 氏(大阪電気通信大学)から B/C/N 系および C/N 系ヘテロ原子置換型炭素材料の作製と応用について、共催のキャパシタ技術員会からは、**直井 勝彦** 氏(東京農工大学)より、次世代大容量キャパシタの展望、**野口 卓孝** 氏(株式会社明電舎)より、大容量電気二重層キャパシタの電力貯蔵システムへの適用について御講演をして頂きます。

何かと御多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、御出席下さいますようお願い申し上げます。

今回は関西大学にて研究会を行います。会場の準備等がございますので、同封の出欠調査票を平成 26 年 1 月 15 日(水)までに、事務局まで御返送いただくか、必要事項をメール(kiyoharu@kansai-u.ac.jp)にて、ご連絡頂くよう宜しくお願いいたします。

敬 具

記

日 時：平成 26 年 1 月 29 日(水) 11:00 ~ 18:30
会 場：関西大学 100 周年記念会館(裏面地図 E 建物)
(〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35)
Tel: 06-6368-1121(大代表) ※裏面の案内図を御参照下さい。
<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

プログラム：

11:00~11:10 開会の挨拶

11:10~12:00 講演：「次世代大容量キャパシタの展望」

東京農工大学・キャパシタ技術委員会委員長 **直井 勝彦** 氏

13:50~14:40 講演：「B/C/N 系および C/N 系ヘテロ原子置換型炭素材料の作製と応用」

大阪電気通信大学・黒鉛化合物研究会会長 **川口 雅之** 氏

裏面へ続く

黒鉛化合物研究会

【事務局】〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 関西大学 環境都市工学部
エネルギー・環境工学科 エネルギー材料研究室

Tel 06-6368-0987, Fax 06-6388-8869 E-mail : kiyoharu@kansai-u.ac.jp

14:40～15:30 講演：「大容量電気二重層キャパシタの電力貯蔵システムへの適用」

株式会社明電舎

野口 卓孝 氏

15:50～16:40 講演：「グラフェンプラットフォームにおけるグラフェンの取り組み：英米の研究
機関などとの連携およびビジネスの可能性」

グラフェンプラットフォーム株式会社

長谷川 正治 氏

17:00～18:30 懇親会 （レストラン紫紺）

参加費 : 学会会員, 学生: 無料、業界会員: 3,000 円、業界協賛会員: 7,000 円、学界協賛会員、
2,000 円、学界非会員: 3,000 円、業界非会員: 10,000 円 (当日徴収)

懇親会参加費: 5,000 円

(当日徴収、「学界」: 官公庁所属者、「業界」: 企業所属者)

【関西大学への行き方】

●大阪（梅田）からのアクセス

阪急電鉄「梅田」駅から、千里線「北千里」行で「関大前」駅下車（約 20 分）、徒歩約 5 分。または京
都「河原町」行（通勤特急を除く）で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

●地下鉄利用のアクセス

地下鉄堺筋線（阪急電鉄千里線に相互乗り入れ）が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通して
います。

●新幹線「新大阪」駅からのアクセス

①地下鉄および阪急電鉄利用の場合

JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南
方（みなみかた）」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約 30 分）、徒歩約 5 分。

②JR 利用の場合

JR「新大阪」駅から、JR 京都線（東海道本線）「京都」方面行（快速・新快速を除く）で「吹田」駅下
車（この間約 5 分）の後、阪急バス「JR 吹田北口」停留所から「関西大学」停留所下車（この間約 7
分・25 分間隔で運行）、徒歩約 7 分。

